

医療法人社団慈弘会

http://www.jikoukai.org/



森クリニック

〒089-2104 大樹町字大樹6-22

TEL 01558-6-5811

内科・循環器ハートサウンズもりクリニック

〒080-0028 帯広市西18条南3丁目1-21

TEL 0155-58-5077

The Heart Times

☆かがやき☆

未来の文豪



大樹小学校二年 柚花ちゃん 八歳



平成二十八年一月十七日、とかちジュニア文芸賞の発表があり、十勝管内一八四人から小説、童話、詩、短歌、俳句あわせて二六〇点の応募数から、優秀賞三点、佳作四点、入選二十二点が選ばれました。

そして、大樹森クリニックの職員のお子様、柚花ちゃんの創作童話がみごと優秀賞に選ばれました。

二月二十一日に表彰式を控え、ちよつと緊張している柚花ちゃんにインタビューしました。

柚花ちゃん、優秀賞おめでとうございます。童話の題名とお話の内容を教えてください。

『ふとんかぶりとママのゆめ』です。主人公のレナがふとんかぶりの妖精ふとんちゃんとお話して、成長していくお話です。

お話のヒントはありましたか？
弟とよくふとんをかぶって遊んでいて思っていたキャラクターです。

原稿用紙十四枚も書いたけど、どのくらいの日にかかれましたか？
あらすじを考えて、下書きを何回も直して、清書して、全部で一ヶ月くらいかかりました。

パパとママからごほうびはありましたか？
家族みんなでレストランに行つてごちそうを食べました。みんな喜んでくれて、童話を書いてよかったあとに思いました。

学校の勉強は国語が好きなのかな？
音楽と図工が好きです。得意なことは創作ダンスです。

パトン、日方太鼓、特技がたくさんありますね。
パパはいつも我慢していますよ。

はじめは弟と私で遊ぶ時だけのふとんかぶりだったけど、みんなに知られて、ちよつと恥ずかしいです。でも、優秀賞になれてうれしいです。これからも本を書きたいです。

柚花ちゃんの童話を少し皆さんに紹介してもいいですか？
いいですよ。(帯広市図書館の許可を得て掲載)

『ふとんかぶりとママのゆめ』 坪 柚花
あるあさのことです。学校に行く、たくさんの子どもたちがあふれています。その中に小学校二年生のレナがいました。なんだか、とほとほと歩いていけるので、さみしそうです。

その時、レナが立ちどまりました。

「あれ？ なにかいる」
レナが見たのは、ふとんかぶりの大きな大きな、かおは人間とおなじだけれど、とんがったネコのような耳が、あたまの上の方にあつて、しっぽもはえています。おまけに、ふとんをかぶっています。

「この子、だれかな？」
レナは、そつとそのふしぎな生きものをのぞきこみながら、つぶやきました。

「わたち、ふとんかぶり！」

小学校二年生の日常にある題材をよく観察して、のびのびとした描写が続きます。この先は「とかちジュニア文芸第六号」をぜひご覧ください。大樹・帯広両クリニックでもご用意しています。

柚花ちゃん、インタビューお疲れ様でした。これからの作品も楽しみにしていますね。



©Ikue Sakino

にこにこ健康・福祉フェア2016

帯広商工会議所 医療福祉部会主催の「にこにこ健康・福祉フェア」が今年も開催されます。

北海道大学大学院情報科学研究科の田中孝之准教授による介護作業負担を軽減するロボットスーツの紹介もあります。また新しい試みとして笑顔アワード表彰式もありますよ。

日時…三月二十一日(月・祝)
場所…とかちプラザ(西四南十三)
テーマ…「どうする？ これからの介護・医療・福祉・人そして夢」

内容…
① 九時三十分～十一時三十分
特別講演会 北大 田中孝之准教授
「ぬくもり豊かな人の手による作業の軽労化」

② 十一時～十一時三十分
笑顔アワード表彰式

③ 十一時～十五時
介護劇・測定・検査・相談会・展示会など
★ハートサウンズも出展します★
ご家族皆様で遊びにいらしてください。お待ちしております。



あ と が き

全国的に一月下旬から徐々に増え始めているインフルエンザ罹患者数。今年はいんフルエンザA型にかかり、治ったかと思つたらB型にかかってしまう患者様が多いです。

中にはA型・B型同時にかかってしまうケースもあるんですよ。2月某日、くつきり反応が出たので思わず写真を撮りました。肉眼ほどではないですが、見えますよね？

マスク・咳エチケットを忘れずに！

The Heart Times 編集部

